

仙台高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	保健体育Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0020			科目区分	一般 / 必修		
授業形態	実習			単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	名取キャンパス一般科目			対象学年	2		
開設期	通年			週時間数	2		
教科書/教材	最新高等保健体育（大修館）、アクティブスポーツ（大修館）						
担当教員	古内 孝明,石井 裕子						
到達目標							
授業で扱われる柔道、球技、水泳等の基本技術を習得し、それらの運動種目を実践できる。 健康・安全や運動についての理解と運動の合理的な実践を通して、計画的に運動をする習慣を身につける。 健康の増進と体力の向上を図り、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を身につける。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
活動	全ての授業に参加し、積極的に活動をおこなう。			授業に参加し、積極的に活動を行う。		積極的な授業参加を行わない。	
意欲・態度	授業のための準備、各種目の実施、諸注意等への配慮を自ら行うことができる。			授業のための準備、各種目の実施などを教員の指示によってできるようになる。		授業の準備、各種目の実施について、行うことができない。	
技能	各種目の技能を正確に実施することができ、クラスメイトに適切なアドバイスができる。			各種目の技能を理解し実施することができる。		各種目の技能を理解できず、実施できない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	健康・安全や運動についての理解と運動の合理的な実践を通して、計画的に運動をする習慣を育てる。 健康の増進と体力の向上を図り、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を育てる。						
授業の進め方・方法	年度始めは新体力テストを実施し自分の体力を知る。その後季節（気温の変化）に合わせ単元を代えて実施。 事前学習（予習）：毎回の授業前までに、授業で行う内容と意義を考えて整理しておくこと。 事後学習（復習）：毎回の授業後に、授業で学んだことを振り返り、今後へ活かす方法を考えること。						
注意点	学校指定の運動着及び体育館シューズを着用する。外用シューズ、柔道着、水着は各自適したものを用意すること。身体的事情で長期見学をする場合は医師の診断書を提出すること。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	保健体育オリエンテーション		1年間の保健体育の授業の流れを理解する		
		2週	新体力テストを実施		新体力テストの内容とルールについて理解し実践できる		
		3週	新体力テストを実施		新体力テストの内容とルールについて理解し実践できる		
		4週	ソフトテニス		ラケットの持ち方、返球を理解し実践できる		
		5週	ソフトテニス		ラケットの持ち方、返球を理解し実践できる		
		6週	ソフトテニス		サーブとボレーを理解し実践できる		
		7週	ソフトテニス		サーブとボレーを理解し実践できる		
		8週	ソフトテニス		試合を理解し実践できる		
	2ndQ	9週	ソフトテニス		試合が出来る		
		10週	ソフトテニス		試合が出来る		
		11週	水泳		キックを理解し実践できる		
		12週	水泳		ストロークを理解し実践できる		
		13週	水泳		コンビネーションが出来る		
		14週	水泳		コンビネーションが出来る		
		15週	水泳（スキルテスト）		スキルテストに合格する		
		16週	水泳（スキルテスト）		スキルテストに合格する		
後期	3rdQ	1週	柔道		1年次の復習		
		2週	柔道		基本動作を身に付ける		
		3週	柔道		対人的動作を身に付ける		
		4週	柔道		対人的動作を身に付ける		
		5週	柔道		技を系統別に身に付ける		
		6週	柔道		技を系統別に身に付ける		
		7週	柔道		技を系統別に身に付ける		
		8週	柔道		乱取り稽古ができる		
	4thQ	9週	バレーボール		1年次のソフトバレーボールの発展でルールを理解する		
		10週	バレーボール		様々なパスが理解できる		
		11週	バレーボール		様々なパスが出来る		
		12週	バレーボール		サーブとスパイクが理解出来る		

		13週	バレーボール	サーブとスパイクが理解出来る		
		14週	バレーボール	連携プレーが出来る		
		15週	バレーボール	試合が出来る		
		16週	バレーボール	試合が出来る		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合						
		活動点（授業参加）	意欲	態度	技能	合計
総合評価割合		40	20	20	20	100
分野横断的能力		40	20	20	20	100
		0	0	0	0	0